

## これだけは覚えよう！重要ポイント

置き換え

共通部分をAなどに置く

組み合わせ

公式を2回使う

工夫

計算を楽にする

Q. 複雑な展開はどうする？ 置き換えや公式の組み合わせで効率よく計算。

## ① 共通部分の置き換え

技法1

共通する式をAなどの文字に置き換える。

$$(x + y + 1)(x + y - 1) \Rightarrow A = x + y$$

## ② 公式を適用

技法2

置き換えた後、乗法公式を使う。

$$(A + 1)(A - 1) = A^2 - 1$$

## ③ 元に戻す

技法3

Aを元の式に戻して整理する。

$$(x + y)^2 - 1 = x^2 + 2xy + y^2 - 1$$

## ④ 段階的な展開

応用

3つ以上のカッコは2つずつ展開。

$$(a + b)(a - b)(a^2 + b^2)$$

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 置き換えを忘れて戻す

✖

 $A^2 - 1$ のまま答える

○

元の式に戻して整理

置き換えは必ず元に戻す。

## ⚠️ 途中で計算を間違える

✖

焦って一度に計算

○

段階を踏んで丁寧に

一段階ずつ確実に進める。

## 最終確認チェックリスト

- 置き換えるの技法を使えるか？
- 公式を組み合わせられるか？
- 元に戻して整理できるか？